

OFFICIAL DOCUMENT

用語集

クロコ式で使う言葉の定義

クロコ式で使う言葉を定義します。

クロコ式 — ひとりの人間とふたつのAIが役割を分けて会議し、人間が最終判断する意思決定の方法論。

三者会議 — 判断役(人間)・戦略役(AI)・批判役(AI)の三者で意思決定する、クロコ式の中核となる構造。

健全な批判者 — AIをイエスマンにせず、リスク・反対意見・抜けを建設的に指摘させる役割・姿勢。

人間最終判断 — 最終判断と結果責任は必ず人間が負うという原則。AIは判断材料を出す係。

判断役 / 戦略役 / 批判役 — 三者会議における3つの役割。

Rev管理 — 決定の版を記録し、いつ・何を・なぜ決めたかを追えるようにする運用。

諫言(かんげん) — 主君に対して、あえて耳の痛いことを進言すること。クロコ式における批判役の精神を表す言葉。

本書は、クロコ式 公開リポジトリの GLOSSARY.md (正本) を体裁化した公式版です。

内容の正本は GitHub 上の GLOSSARY.md です。その同一性は下記ハッシュ値により検証できます。

GLOSSARY.md SHA-256:19163ec3a6fdeee1a8a9bbe7f024d39bf1f67e85fb6f106a1fbd122896e91f15

「クロコ式」は株式会社インペリアル・メッセンジャーの商標です(出願中)™。方法論は CC BY 4.0。

Rev. 1.1 / 2026-05-31 発行